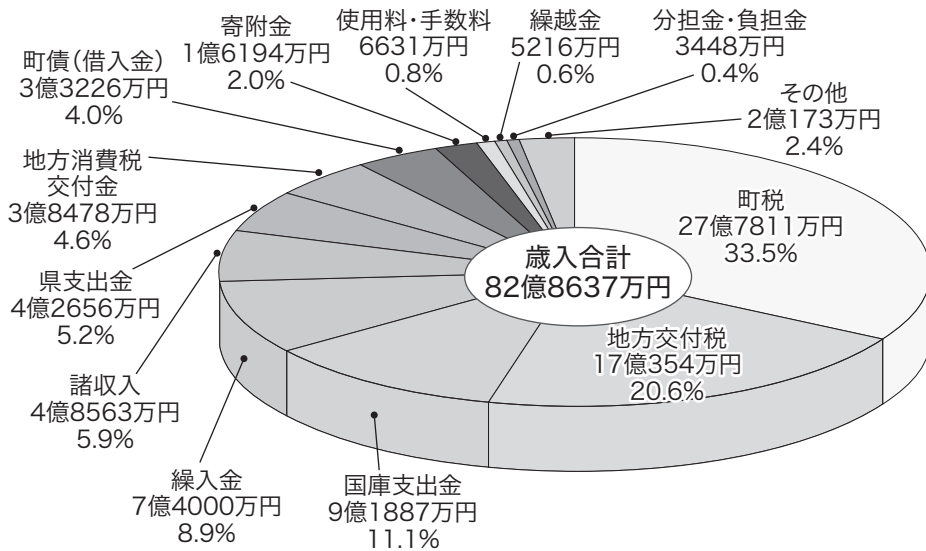


# 湯さん館リニューアル、町体育館耐震補強・大規模改修を実施

## 万円を認定!

### 第3回定例会(9月) 決算議会

#### 歳入 町税・地方交付税増収



9月議会定例会は8月31日に開会され、4年度の一般会計及び各特別会計決算の認定、固定資産評価審査委員会委員、公平委員会委員などの人事案件、契約の締結、条例案、5年度一般会計及び特別会計補正予算などを原案のとおり可決した。また、一般質問には11人が登壇し、21日に閉会した。

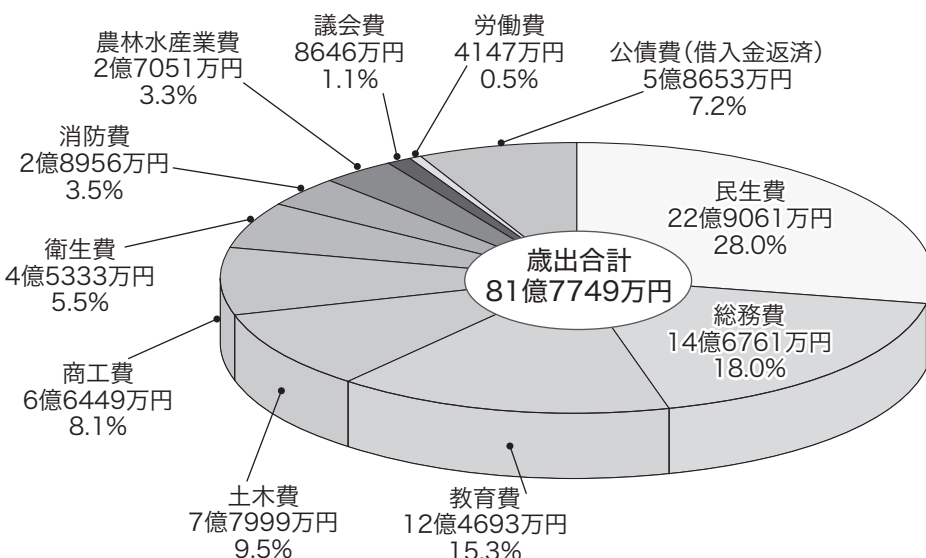
#### 一般会計

歳入総額	82億8637万2836円
歳出総額	81億7749万4867円
差引額*	1億887万7969円

歳入のうち、町税は法人町民税の増収等により、前年度と比較し、7・3%、約1億8800万円の増額となった。また、地方交付税は、臨時財政対策債の発行可能額が大幅に減額となったことで、普通交付税の算定の基礎となる基準財政需要額が増額となり、普通交付税として交付されたことから、13・3%、約2億円の増額となった。国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症、物価高騰への対策費用として、地方創生臨時交付金等が交付されたが、3年度に実施した子育て世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金の減額等により、約3億7200万円の減額となった。

歳入のうち、町税は法人

#### 歳出 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策



歳出は、国からの交付金を活用し、さかきのお店応援券事業、スタンプラリー事業など、事業者や町民への支援の取り組みや物価高騰等の影響を大きく受けた運送事業者や中小企業等への事業継続支援金事業などを実施した。また、ハード事業として、びんぐし湯さん館リニューアル改修事業やボルダリング設備を新設した町体育館の耐震補強・大規模改修事業、昭和橋等の橋梁修繕工事などを行った。

# 令和4年度一般会計決算 歳出対前年度比1.1%増びんぐし

# 歳出総額 81億7749

会計名	歳入	対前年度増減率	歳出	対前年度増減率
国民健康保険	13億 6676万円	△ 3.9%	13億 6527万円	△ 3.9%
工業地域開発	7億 8082万円	2253.4%	7億 8082万円	2253.4%
下水道	8億 2279万円	△ 23.8%	8億 423万円	△ 23.2%
介護保険	13億 8484万円	△ 0.8%	13億 6118万円	0.2%
後期高齢者医療	2億 4722万円	6.8%	2億 4722万円	6.8%
合計	46億 243万円	10.6%	45億 5872万円	11.4%

※差引額  
各会計の差引額は、決算  
剰余金として翌年度へ繰  
り越すほか、一部基金に積  
み立てる。

下水道事業特別会計  
主に、坂城、南条、中之  
条地区の整備を進め、4  
年度末現在で、町内の整  
備面積は595ha、整備  
率は96%となった。

## 特別会計

歳入総額 46億 242万 8437円  
歳出総額 45億 5871万 9922円  
差引額<sup>※</sup> 4370万 8515円



ボルダリング設備 (町体育館)

## 決算審査報告

監査委員

春日 英次  
大森 茂彦

4年度一般会計、特別  
会計及び財政援助団体  
(一財)更埴地域勤労者  
共済会の決算審査を、  
7月20日から7月31日  
まで実施した。財政健  
全化判断比率の審査を  
8月17日に行った。

### 審査結果

審査に付された各会  
計歳入歳出決算及び附  
属書類は、いずれも関

係法令の定める様式に  
従って作成されてお  
り、決算の計数は諸帳  
簿と符合して正確であ  
ることを認めた。  
また、財政健全化判  
断比率及び算定書類  
は、いずれも関係法令  
の定める様式に従って  
作成されており、比率  
の計数は算定書類と符  
合して正確であること  
を認めた。